

平成20年度予算(一般会計・特別会計・企業会計)可決

総額716億1541万1千円

～ 将来都市像の実現に向けて ～

活発な質疑応答が行われる!



平成20年深谷市議会第1回定例会は、3月3日から25日までの23日間の日程で開かれました。

条例の制定1件、条例の一部改正10件、補正予算9件、20年度予算12件、人事案件3件、専決処分の承認2件、そのほか4件の41議案が市長から提出され、また、議員提出議案6件、市民からの請願4件が審議されました。

これらの議案についての審査結果は、5ページの表のとおりですが、ここでは主な質疑の要点を報告します。

3月の定例会では、こんな質疑がありました

議案質疑

議案第16号 平成19年度深谷市一般会計補正予算(第4号)

この議案は、予算現額に歳入歳出それぞれ2億3356万8千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ430億6262万8千円とするものです。

省エネルギー型農業機械等緊急整備対策事業の内容について聞きたい。

この事業は国庫補助事業で、畠山地区の若宮集団が、田植え機や穀物の遠赤外線乾燥機の購入に対し、148万3千円の補助金を受

けるものです。これは、省エネルギー型農業機械等の普及を緊急的に促進することが重要であるとして国が新たに設けた制度です。

予防接種事業では600万円増額補正されているが、その内容は、

議案第25号 平成20年度深谷市一般会計予算

この議案は、一般会計の歳入歳出総額をそれぞれ421億5500万円とするものです。

砂ぼこり対策事業では、どの程度の面積を対策の対象としているのか。また、20年度予算では、どの程度力ができるのか。

深谷・岡部地区の約200ヘクタールを対象にしています。20年度予算でのカバー率は19%程度です。20年度も引き続き、砂ぼこりを防ぐ一番効果的な方法を研究してまいりたいと考えております。

商工業育成事業には、新

規事業として、起業家支援のための補助を行う経費が含まれているが、どういった支援を考えているのか。

事務所の賃貸または使用料に対し、補助をしていくものです。なお、月限度額を10万円とし、6ヶ月間、最大で60万円を補助してまいりたいと考えております。こうした支援が、雇用にも結びつけばという思いで、この事業を創設させていただきました。

花園学校給食センター

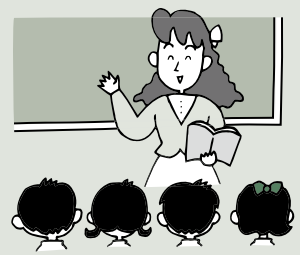
新しくできる(仮称)教育研究所に、通級指導教室が開設される予定だが、通級指

導教室は、学校ごとに整備していくのではなく、教育研究所に1箇所ということなのか。また、適応指導教室はどうなるのか。

通級指導教室は、学校すべてに整備することが望ましいと思いますが、指導員等が不足しており、現状では、学校ごとというのは難しい状況です。(仮称)教育研究所の中に小中学校の分教室として通級指導教室をつくり、そ

の中で、指導や育成をしてまいりたいと考えております。また、適応指導教室につきましても、同研究所内に整備してまいります。

岡部学校給食センターを閉鎖し、花園学校給食センターへ統合することについては、議員、校長会、岡部の小中学校の保護者に一切説明がなかった。また、旧深谷地区・川本地区の自校方式と、センター方式の格差を将来どのよ



人事案件

深谷市教育委員会委員に塩谷 治代氏

深谷市教育委員会委員井上啓子氏の任期が平成20年3月30日満了となります。このため、後任として塩谷治代氏を任命することに、市長から同意を求められ、審議の結果、同氏の任命に同意しました。

深谷市固定資産評価審査委員会委員に黒澤 昭二氏

深谷市固定資産評価審査委員会委員松村将勝氏の任期が平成20年3月30日満了となります。このため、後任として黒澤昭二氏を選任することに、市長から同意を求められ、審議の結果、同氏の選任に同意しました。

人権擁護委員候補者に茂木 誠子氏、吉田 秀男氏、大澤 穎子氏

人権擁護委員茂木誠子氏、吉田秀男氏、大澤穎子氏の任期が平成20年6月30日満了となります。このため、引き続き同氏を推薦することについて市長から意見を求められ、審議の結果、異議ない旨回答いたしました。

深谷市公平委員会委員に田尻 裕洋氏

深谷市公平委員会委員小山

「議会あれこれ」議会について開かれるの? : 市議会には3月、6月、9月、12月に開催される定例会と必要に応じて開かれる臨時会があります。